

青少年の豊かな心を育む自然体験等事業

練馬区 三原台町会

1 事業の概要



学校の校庭でラジオ体操を実施

【事業の目的】

当町会では、子供達を取り巻く社会問題を解決するために、将来を担う子供達を地域が連携して育成することが重要と考えている。

そこで、早朝のラジオ体操を通じて基本的な生活習慣を身につけさせるなど、様々な社会参加の機会や体験を通じて、子供の豊かな心を育むとともに、目標を達成する喜びを体験させる。また、学校、PTA、老人会等が連携して事業を行うことで、地域ぐるみで子供の健全育成に取り組む体制をつくる。

【事業の内容】

- 実行委員会の開催
- 蛭鑑賞会
- ・地域の自然環境を学ぶため、練馬区の白子川源流付近へ向かい、きれいな環境でしか生育できない蛭を鑑賞
- 芋掘り大会
- 幼児から小学6年生までの児童を対象に、じゃが芋掘りを行い、自然と親しみ、収穫する喜びを学ぶ体験学習を実施
- ラジオ体操
- 基本的な生活習慣を目指し、小学校の校庭を使ってラジオ体操を10日間実施
- 反省会の実施

2 事業の効果

蛍鑑賞には子供達と大人を合わせ110名が参加し、自然環境を守る気持ちを育成することができた。

じゃが芋掘りには約140名が参加し、子供達は土で体を真っ黒にしなが、自然と親しみ収穫する喜びを学んだ。

ラジオ体操には幼児から老人までもが出席し、住民間の交流が活発になり、絆を深めることができた。

幅広い親睦事業の実施によって、町会の活動を多くの人たちに紹介することができた。

3 事業の主な費用

ポスター・回覧チラシ・写真の印刷経費

蛍鑑賞会講師謝礼代

じゃが芋畑使用料

ラジオ体操カード、ラジオ電池、参加賞の購入費

打合せお茶代



事業周知用のポスター



庭先に飛ぶ蛍の鑑賞会を実施
「暗闇に飛ぶ蛍に歓声が上がりました」



芋掘り大会の様子
「子供達は持てないほどたくさんの芋を掘りました」